

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！通信事務局です。9月に入りだんだん秋の空気が感じられるようになってきましたね。夏学期もいよいよ終盤です！これから夏学期の復習をする一方で、秋学期の学習計画を立てていきましょう。コースについてお悩みの方は、通信事務局までお気軽にご相談ください！



## ■ 秋学期のスケジュールについて

2020年秋学期が例年より遅れて開始する影響で、答案締切りのスケジュールが全体的に短くなり、答案提出日が通常5回のところ4回になります。このため、「5課題コース」の場合は課題4・5、「10課題コース」の場合は課題7・8・9・10を**12月1日(火)までに**提出していただく必要がございます。ご不便をおかけしますが、宜しくお願いいたします。

第1回目の答案提出日：10月20日（火）

第2回目の答案提出日：11月4日（火）

第3回目の答案提出日：11月17日（火）

第4回目・5回目の答案提出日最終日：12月1日（火）

- ▶ 仏検2級準備対策コース（3CFK1/3CFK2）、仏検準1級準備対策コース（4CFK1/4CFK2）について  
秋季仏検受験をご予定の方で全5課題を試験日より前に終了させたい方は、課題を10月20日(火)までに提出いただくと11月6日(金)に添削答案を返却いたします。ご希望の場合は、事務局にお電話またはメールでご連絡ください。

## ■ 夏学期の質問サポート最終受付締切日

夏学期の課題に関する質問の受付は、10月9日(金)必着分までとなります。お名前、受講生コード、コースコード、2020年夏学期（2020E）の記載を忘れずに、メール [soutien@institutfrancais.jp](mailto:soutien@institutfrancais.jp) ・ FAX ・ 手紙でお送りください！

## ■ 未提出の課題の模範解答について

未提出の課題の模範解答の紙版をご希望の方は、コース名、課題番号、送付先を明記の上メールにてご連絡ください。尚、通信ネット上では、pdf版の模範解答を閲覧・ダウンロードすることができます。

## ■ 通信講座・2020年秋学期のお申込みについて



開講期間：2020年10月10日(土) ～ 12月18日(金)

お申込み受付中



- インターネットからのお申込みは「[通信ブティック tsushinboutique.com](https://tsushinboutique.com)」から。
- 教材は、9月20日以降順次発送いたします。
- リニューアル講座「聞き取り中心（3CEC4）」DVD付（レベルB1）/22,000円



L'automne est ainsi traditionnellement perçu et représenté comme une saison d'abondance. D'ailleurs, l'étymologie traditionnelle apparente *autumnus* au verbe *augere*, « croître », verbe ayant donné en français *augmenter*, mais aussi *augure* (dans le sens « présage favorable ») et *auguste* ; cet adjectif signifiant étymologiquement « voué au succès » a été donné comme surnom à l'empereur Octave et est à l'origine du nom du mois d'*août* (*August* en anglais).

Mais août n'est pas en automne ! En fait, cette étymologie est contestée, certains linguistes évoquant une origine *étrusque* du mot. La civilisation étrusque a dominé et influencé la Rome ancienne, mais sa langue est presque entièrement inconnue. Pourtant, elle a donné son nom à la région de *Toscane* et est à l'origine de l'*alphabet latin* qui domine le monde aujourd'hui.

Mais revenons à l'automne. Saison d'abondance pour les Anciens, il est devenu aujourd'hui en français un symbole de *mélancolie* et de *déclin* (*être à l'automne de sa vie*), la triste saison qui signifie la fin de l'été, des vacances, la cruelle rentrée scolaire... Seulement 7% des Français citent l'automne comme leur saison préférée, contre 36% pour les Japonais... Mais il faut dire que, passé les pluies de septembre, l'automne japonais est bien plus doux et clément que le gris automne parisien... Alors, je vous souhaite à tous un très bel automne !

Le mot *automne* vient du latin *autumnus*, mais pas par voie directe : il s'agit d'un emprunt datant du Moyen-Âge. Avant cela, le mot français pour automne était le mot *gain*, dans le sens de « récolte », car c'est la période où l'on récolte les pommes, le raisin, les noix et noisettes, les marrons...

「*automne*」(秋)という単語は、ラテン語の「*autumnus*」に由来します。しかし直接にはではなく、中世にさかのぼる借用語が元になります。それ以前は、フランス語で秋を指すことばは「収穫」という意味での「*gain*」でした。りんごやブドウ、くるみ、ナッツ、栗などを収穫する時期ですからね。

秋はこのように古来から、豊穡の季節として受けとられ、表象されてきました。また、伝統的な語源「*autumnus*」は、「*augere*」(発育する)という動詞に関係しており、この動詞はフランス語に入ると「*augmenter*」(増える)、「*augure*」(「良い前兆」の意味で)、「*auguste*」(威厳のある)といった単語をもたらしました。語源的に「成功の運命にある」を意味するこの形容詞「*auguste*」は、オクタウィアヌス皇帝にあだ名を授け、「*août*」(英語の「*August*」)の語源にもなりました。

しかし 8 月は秋ではありませんね！実はこの語源は疑問視されていて、言語学者のなかには、*エトルリア語*語源を唱える人もいます。エトルリア文明は、古代ローマで支配的な影響力を持ちましたが、その言語は全くといっていいほど知られていません。それでもエトルリア語は、イタリア・*トスカナ州*の名前の由来であったり、現在世界中で用いられている*アルファベット*の生みの親であったりします。

さて、秋に話を戻しましょう。古代人にとって豊穡の季節だった秋は、今やフランス語では、*憂うつ*や*衰退* (*être à l'automne de sa vie*で「晩年にさしかかる」といった意味)、夏やヴァカンスの終わりを意味する悲しい季節、容赦ない新学期...といったものの象徴になっています。秋を好きな季節だとしたのは、フランス人のたった 7%でした (日本人は 36%)。しかし 9 月の雨を過ぎた日本の秋は、パリのどんよりとした秋よりもずっと心地よく、穏やかであることを言うておかなければなりませんね。それでは皆さまが、すばらしい秋を迎えられますよう！